

2019

12/14 [土]

13:00~14:00

パイオニアセミナー

西アジア考古学を切り開いてきた開拓者たち

「エジプト発掘50年」

吉村作治（東日本国際大学・学長）

会場

池袋サンシャインシティ
文化会館 会議室



日本西アジア考古学会は、昨年度から、西アジア、エジプトおよびその周辺の各地で考古学研究を切り開いてきた第1世代の研究者による講演会「パイオニアセミナー：西アジア考古学を切り開いてきた開拓者たち」を開催しています。

日本人による本格的な西アジア考古学研究は、1956年の江上波夫先生率いた東京大学イラク・イラン遺跡調査団に始まりました。60年を経た今、13を超える国々で25を超える日本の調査団が活動を行い、日本人による西アジア考古学調査は、かつてないほどの盛り上がりを見せています。しかし、その陰には、各地でフィールドを切り開いてきた先人達・開拓者達の多大なるご苦勞、ご努力があったと思われます。

第2回目の今回は、日本のエジプト考古学の先駆者であり、長年、エジプト考古学研究を牽引してきた吉村作治先生(東日本国際大学・学長)を講師にお招きし、研究の諸成果また今までのご自身の研究の歩みに関して、お話しいたします。

事前申込制 | 参加費無料

定員 150名(申込先着順、定員になり次第締切ます。) 申込締切日 2019年12月10日(火)

申込先・お問合せ 日本西アジア考古学会事務局 MAIL: office@jswaa.org FAX: 029-853-4432

申込方法

申込はメールでお願いいたします。(メールの無い方はファックス可。電話での受付はしていません。) 件名に「パイオニア・セミナー参加申込」と明記し、●氏名、●連絡先(メールアドレスかFAX)をお知らせください。
※会員以外の方も参加できます。お誘いのうえ、お申し込みください。
日本西アジア考古学会ウェブサイト <http://jswaa.org>をご覧ください。



吉村作治先生
(東日本国際大学・学長)